

(別紙：開催要領)

BioJapan/再生医療 JAPAN/healthTECH JAPAN 2024 スポンサーセミナー「農研機構が創る食と農の未来」の開催

1. セミナー概要

農研機構は、「1. 食料自給率向上と食料安全保障」、「2. 農産物・食品の産業競争力強化と輸出拡大」、「3. 生産性向上と環境保全の両立」への貢献を目指した研究開発に取り組んでいます。その目標達成に向け、食品、動物、植物を対象として多角的なバイオ研究に取り組んでいます。

この度、展示・セミナー・パートナリングで構成されるアジア最大級のイベント「BioJapan/再生医療 JAPAN/healthTECH JAPAN」において、近い将来の実用化が大いに期待できる研究開発を紹介します。10月9～11日の本イベント期間中には、セミナーだけでなく、企業や行政、アカデミア等のブース出展やマッチングイベントが開催されます。

なお、本セミナーはBioJapan 組織委員会、(株)JTB コミュニケーションデザインなどが主催する「BioJapan/再生医療 JAPAN/healthTECH JAPAN」において、農研機構がスポンサーセミナー参加枠を得て開催するものです。

参考：BioJapan/再生医療 JAPAN/healthTECH JAPAN 開催概要

<https://jcd-expo.jp/ja/outline.html>

2. 開催日時

2024年10月10日（木）13:30～14:30

3. 開催場所

パシフィコ横浜 アネックスホール（神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）

4. セミナープログラム

13:30 ～ 13:36 【開会】農研機構のご紹介
安河内 祐二（農研機構本部 大型プロジェクト室長）

13:36 ～ 14:24 【講演3課題】発表12分、質疑4分

13:36～ 1. 健康調査データを活用した食によるヘルスケアサービス創出の取り組み
山本（前田）万里（食品研究部門 エグゼクティブリサーチャー）

13:52～ 2. 牛のげっぷのメタンを減らしたい
～ 牛の胃から分離された新種細菌で目指す新技術 ～
真貝 拓三（畜産研究部門 グループ長補佐）

14:08～ 3. 餌探しを「すぐにあきらめない」天敵昆虫
－ 系統育成と製剤化に向けての取組 －
世古 智一（植物防疫研究部門 上級研究員）

14:24 ～ 14:30 【閉会のご挨拶】
鈴木 孝子（理事）

5. 参加費

無料（ウェブページからの事前来場登録あり）

※当日現地での来場登録は登録料 5,000 円（税込）

6. 参加申込み方法

下記ウェブページから来場登録後、聴講登録をしてください。

<https://biojapan2024.jcdbizmatch.jp/jp/Registration>

※本セミナーは会期後のアーカイブ配信を予定しております。

事前来場登録が必要です（無料）。

7. 主催者

BioJapan 組織委員会

一般社団法人再生医療イノベーションフォーラム

一般財団法人バイオインダストリー協会

(株)JTB コミュニケーションデザイン

8. セミナー事務局

農研機構 企画戦略本部 大型プロジェクト室 山崎 武志

yamazakt*naro.affrc.go.jp

※お問合せの際は、*を@に変更して下さい。